



辰砂茶碗 個人蔵

彩感覚や描画力が、他の作家とは異なった独自の世界観と新たな可能性を生み出しています。本展では、初期から新作に至るまでの作品を展覧し、陶芸家、阿部文貴の制作の軌跡をたどります。

阿部文貴(あべふみたか)氏は、芳賀町に生まれました。そのため長年、郷里での作品展の開催が願われてきました。多様な技術を使いこなした作品は、多くの人に好まれ、窯出しの際には、県外などから新作を求め、ファンでにぎわっています。阿部氏の作品は、主に象嵌と辰砂が知られています。陶芸における象嵌とは、生乾きの素地に文様を刻みそこに色泥を埋め込む技法で、陶土によって焼成時の収縮率が異なるので、経験と技術を要するものです。辰砂とは、還元焼成で鮮紅色に発色する銅を含んだ釉薬を用いた陶磁器を言います。釉薬の調合、焼成の状態などによって発色が変わり、狙い通りの色を出すのが大変難しいものです。こういった作品のほか、並白や呉須といった幅広い釉薬や技法を使い作品が作られています。さらに、色鮮やかな陶画にも見られる通り、優れたた色

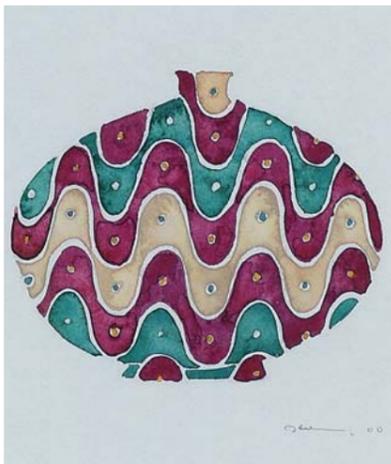
阿部文貴(あべふみたか)氏は、芳賀町に生まれました。そのため長年、郷里での作品展の開催が願われてきました。多様な技術を使いこなした作品は、多くの人に好まれ、窯出しの際には、県外などから新作を求め、ファンでにぎわっています。阿部氏の作品は、主に象嵌と辰砂が知られています。陶芸における象嵌とは、生乾きの素地に文様を刻みそこに色泥を埋め込む技法で、陶土によって焼成時の収縮率が異なるので、経験と技術を要するものです。辰砂とは、還元焼成で鮮紅色に発色する銅を含んだ釉薬を用いた陶磁器を言います。釉薬の調合、焼成の状態などによって発色が変わり、狙い通りの色を出すのが大変難しいものです。こういった作品のほか、並白や呉須といった幅広い釉薬や技法を使い作品が作られています。さらに、色鮮やかな陶画にも見られる通り、優れたた色



象嵌茶碗 個人蔵



彩象嵌壺 個人蔵



陶画 個人蔵

象嵌壺画 個人蔵

陶画 個人蔵



アクセス

- JR宇都宮駅西口3番乗場より祖母井、茂木方面行「芳賀温泉口マンの湯」下車
- 自家用車…北関東自動車道真岡I.Cから約30分 / JR宇都宮駅東口から約30分

知恵の環館

芳賀町総合情報館
〒321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1078
TEL: 028-677-2525 FAX: 028-677-2886
URL: <http://www.town.haga.tochigi.jp/jouhoukan>

あべふみたか 阿部文貴

- 1949年 芳賀町に生まれる
- 1972年 多摩美術大学卒業
- 1973年 栃木県窯業指導所に入所
- 1977年 益子町大沢に築窯



阿部文貴の世界展

繊細さと大胆さの融合

平成24年 11月10日(土) ~ 11月25日(日)

会場…芳賀町総合情報館 展示室
開館時間…午前9時30分 ~ 午後5時
休館日…月曜日
主催…芳賀町教育委員会
観覧料…無料

関連事業「ギャラリートーク」

日時…平成24年11月11日(日)午後2時
会場…芳賀町総合情報館 展示室

※作家本人によるギャラリートークです。事前申し込みは不要です。

知恵の環館
芳賀町総合情報館